

# じんけん どうわ もんだいけいはつさっし 人権・同和問題啓発冊子

# けいかん

じんけんぶんか  
～人権文化のまちづくりに向けて～



いろいろな  
とりくみ  
取組みが  
あったね

こだい  
「古代くん」



わたしたち  
あんない  
が案内  
するね

みらい  
「未来ちゃん」

もくじ

●人権・同和問題啓発強調月間の取組みの紹介	2
●第47回人権・同和問題地域懇談会まとめ	5
●人権週間「人権啓発パネル展」・「橋のない川」上映会	10
●人権出前講座	12
●人権に関する3つの法律(平成28年施行)	13

けいせんまちじんけん どうわ もんだいきょうぎ かい  
桂川町人権・同和問題協議会

# はじめに

すべての人は生まれながらにして自由・平等であり、人間として大切にされる人権という権利をもっています。人権が尊重される社会をつくっていくためには、人権問題について正しく知り、身近な問題として考え、行動していくことが大切です。

この啓発冊子「けいかん」では、7月の福岡県同和问题啓発強調月間に併せて本町で開催した各種事業や、今年度で第47回となりました人権・同和问题地域懇談会などについて紹介いたします。

さんかしゃ かんそう  
参加者の感想

こだい みらい  
古代くん・未来ちゃん  
こえ  
の声だよ！

こうえん ないよう  
講演の内容や  
DVDのあらすじ



おうづか そうしよくこ ふんかん  
王塚装飾古墳館  
マスコットキャラクター

じんけん どう わ もん だい けい は つ き ょ う ち ょ う げ っ か ん とり く し ょ う かい  
 ●人権・同和問題啓発強調月間の取組みの紹介

じんけん どう わ もん だい が い と う け い は つ  
 (1) 人権・同和問題街頭啓発



が つ に ち き ん け い せ ん ま ち や く ぼ ふ き ん  
 6月30日(金)、桂川町役場付近をは  
 ち ょ う ない し ょ じ ん けん どう わ もん だい  
 じめ町内5ヶ所において、人権・同和問題  
 が い と う け い は つ お こ な  
 街頭啓発を行いました。

か つ ど う ふ く お か け ん ど う わ もん だい け い は つ き ょ う ち ょ う  
 この活動は、福岡県同和問題啓発強調  
 げ っ か ん あ わ お こ な け い せ ん ま ち  
 月間に併せて行っているもので、桂川町  
 じん けん どう わ もん だい き ょ う ぎ かい い ん み ち ゆ ひ と  
 人権・同和問題協議会委員が、道行く人  
 し ゃ ち ゅ う ひ と こ え し み ん こ う ざ じん けん  
 や車中の人に声をかけ、市民講座「人権  
 こ う え ん かい あ ん ない け い は つ かい ぶ  
 講演会」の案内チラシや啓発うちわを配布  
 しました。

じん けん け い は つ て ん どう じ かい さい  
 (2) 人権啓発パネル展 (同時開催)



が つ か に ち か げ つ  
 7月2日(日)～10日(月)まで  
 え ほ ん ま な どう わ もん だい  
 「絵本から学ぶ同和問題」とし  
 ふ く お か け ん じん けん け い は つ じ ょ う ぼ う  
 て、福岡県人権啓発情報センター  
 き ょ う り ょ く て ん かい さい  
 の協力のもとパネル展を開催しま  
 した。また、1987年(昭和62年)  
 は つ か ん か ほ や ま だ ち く し ゅ う が く ぜ ん  
 に発行された嘉穂山田地区就学前  
 ぶ かい せい さ く  
 部会制作の「さだのぎつとう」の  
 か み し ば い た が わ ち く じん けん  
 紙芝居と、田川地区人権センター  
 き ょ う り ょ く え ほ ん う し  
 の協力により、絵本「牛のかたき  
 うち」のパネルも展示しました。



じ ゅ う み ん や く ぼ  
 住民センターや役場  
 い っ か い と し ょ か ん  
 一階ロビー、図書館  
 ひ と  
 で、たくさんの人に  
 み  
 見ていただいたね

「ぎつとう」って  
 い ま  
 今でいうランドセル  
 だ っ た ん だ ね !



### (3) 市民講座「人権講演会」

7月2日(日) 住民センターにおいて、市民講座「人権講演会」を開催しました。

今回は、山口県人権啓発センター事務局長の川口泰司さんを講師に迎え、「寝た子はネットで起こされる!?～部落差別は今～」という演題で講演をしていただきました。演題のとおり、川口さんからリアルに語られるインターネット上で繰り返される部落差別の現実、衝撃を受ける人、恐怖を感じる人、無知な自分に気づいた人など、参加者の感想から川口さんの話に引き込まれたという人がたくさんいました。

どれも印象に残る話だったね!



川口さんの話は時間を忘れるほど聴きいていたね



差別の現実を熱く語る川口さん

～川口さんの講演の一部から～

#### ビーカーの底に沈殿した泥

ビーカーの泥水は刷り込まれたいろいろな差別的な意識や文化や価値観です。何もせんと置いていたら泥は沈殿します。上から見たらきれいな水です。私、差別なんかしていません。差別なんてありません。差別が下に沈殿しているだけです。同和教育・人権教育って何?ビーカーの水を混ぜたんです。混ぜ続けてください。学べば学ぶほど、差別が何か見抜けるようになります。

#### インターネットは便利な反面とても危険!

今、ものを調べるのってネットでしよう。アクセス数が多いほど、そのサイトは上位に行きます。内容がデマや偏見、間違っている関係ない。その投稿がより過激なこと、間違っているでもアクセス数が伸びれば上位ランクにきます。閲覧数が多ければ多いほど、あたかもそれが世論のように見え、「みんなもそう思っているんだ。これが正しいんだ」という雰囲気になっている。いい面と悪い面があります。

## さんかしゃ かんそう しょうかい 参加者からの感想を紹介します

こんかい こうえんかい じんけん どうわもんだい とお いっぺんとう いそん かくさん  
今回の講演会は、人権・同和問題を通り一辺倒ではなく、ネット依存・拡散による  
へいかい とう どうが まじ たかくてき うった な いま き  
弊害をヘイトスピーチ等の動画を交えて、多角的に訴え投げかけられた。今まで聴い  
た中で一番ハートにきたgoodな内容でした。

さべつ じぶん きず よ おも  
差別をすることで自分も傷つき、良いことはひとつもないと思えた。  
ね こ お おも  
「寝た子を起こすな」ではダメだと思えた。

ぶらくさべつ じぶん あらた にんしき きかい じんけんきょういく  
部落差別そのものは自分のことと改めて認識させられたよい機会でした。人権教育  
は、こ おとな としよ おも  
は、子どもや大人、お年寄りみんなのものにすべきだと思いました。

べんきょう かんが おお かわぐち こうえん ちいきこんだんかい  
勉強になり、考えさせられることが多くありました。川口さんの講演は地域懇談会の  
なか きょうゆう おも  
中で共有するとよいと思えました。

しめん かんけい けいさい ほか  
紙面の関係で掲載できませんが、この他にも  
さんかしゃ こえ  
参加者の声はたくさんありました！



インターネットって  
べんり おも  
便利だなおもっていた  
けど、つか かた  
使い方によっては  
ひとを傷つける凶器に  
なるんだね！  
わたし  
私だったらつらいな…  
どうして、わかって  
くれないの？

どうして、他人の  
いや か こ  
嫌がる書き込みをす  
るんだろう？



だい かいじんけん どう わ もんだい ち いきこんだんかい  
 ●第47回人権・同和問題地域懇談会まとめ

今回こんかいの地域懇談会ちいきこんだんかいは、多くおほの地域ちいきでくるま座ざ（輪わ）になり、また2つ・3つのグループに分かれて懇談こんだんをしました。手品てしなやカードゲームじこしょうかいもあり、自己紹介じつでは「実は…」とちょっとしたエピソードそを添えるなど、いつもの雰囲気ふんいきとちがって意見いけんが出しやすかったとたくさんの感想かんそうがありました。



今回のDVD「イマジネーション」は、

- ① 子どもの人権
- ② 同和問題
- ③ 障害者の人権

の3つのテーマで構成されています。ラジオ番組に様々な悩み相談が寄せられます。相談者の悩みをラジオ番組を聴いている人たちも一緒に考える内容です。

① 子どもの人権 - いじめ問題 -

いじめをなくすのはアナタ

主人公の中学生は、身体が小さいことで一部の同級生にからかわれているクラスメートのことが気になって、「やめろよ」と自分から言えずラジオ局に相談メールを送ります。

どうしたらいじめをなくせるでしょうか…

立場がかわれば考え方も変わるのかとも思いました。信じること、信じてあげることがいじめに大切と言われて、考えさせられました。

懇談の中では、参加者自身が小学生の頃いじめを受けた経験があり「今なら、もう少しうまく対処できるのではないかと思うので、その頃にもどりたい」との発言や、自分の子どもがいじめにあった時、親子でつらい思いをした経験を語られた方もおられました。いじめられた時のつらい思いは何年たっても消えないものです。

## ②同和問題

かか いちばん ほんとう  
「関わらないのが一番」それ本当？

しゅじんこう は、プロポーズした彼女から被差別部落出身だと告げられ、そんな事は関係ないと言ったけど、母親や親戚から「そういう人たちとは関わらないのが一番」と言われ、ラジオ局に電話をかけ、母親たちへの怒りをぶつけます。

どうすることが一番いいのでしょうか…

2つ目のテーマである「同和問題」は、昨年と同じく「結婚差別」の内容でしたが、参加者からは「結婚差別は未だにありますか？」「DVDにあった部落差別は身近ではないように思う」などの声もあり、「寝た子を起こすな」という意見は今年度も耳にしました。しかし、昨年7月に起きた九州北部豪雨の被災地で、「同和地区にはボランティアに行きたくない」という理由で、同和地区がどこかと尋ねる差別事象が実際にあったことを伝えると、部落差別が現実にあることを知り、参加者からは驚きと落胆にもとれる声があがっていました。

うん、そうだね!!



しみんこうざ かわぐち ひょうめんてき  
市民講座で、川口さんも「表面的には見えにくくなっているけど、インターネット上など見えない差別がたくさんある」って言ってたね



どうわもんだいかいしょう けっこんさべつもんだい かいけつ  
同和问题解消は、結婚差別問題を解決しないとダメである。若い父母は気にしなくても、祖父母や親戚がダメということが多い。若い人たちが勇気をもって自分の意見を伝えてほしい。

どうわもんだい さべつもんだい  
同和问题・差別問題は、すべて自分のこととして考えていったら、相手の人権も大切にできるし差別はなくなるのではないかな。

こんご つづ  
今後も続けてほしい。  
「寝た子を起こすな」  
ほうしき  
方式ではダメですよ。

しょうがいしゃ じんけん はったつしょうがい  
③障害者の人権 —発達障害—

み し はったつしょうがい  
見えにくいから知<sup>し</sup>ってほしい、発達障害のこと

じぶん じしん はったつしょうがい き まわ ひと たい おも  
自分自身が発達障害だと気づくまでのいきさつや、周りの人たちに対する思いな  
どを2人の方が語ってくれました。誰<sup>だれ</sup>にも、得意なこと不得意なことがあります。  
かいせつしゃ こえ かんが ばめん なが  
解説者の声とともに考えさせられる場面が流れます。  
はったつしょうがい む あ  
発達障害とどう向き合<sup>あ</sup>ったらいいのでしょうか…



しんぶん み  
新聞やテレビで見た  
り聞<sup>き</sup>いたりしたこと  
はあるけど、よく知<sup>し</sup>  
らないね

げいのうかい  
芸能界にも  
はったつしょうがい  
「発達障害」だと  
カミングアウト  
ひと  
した人もいたね



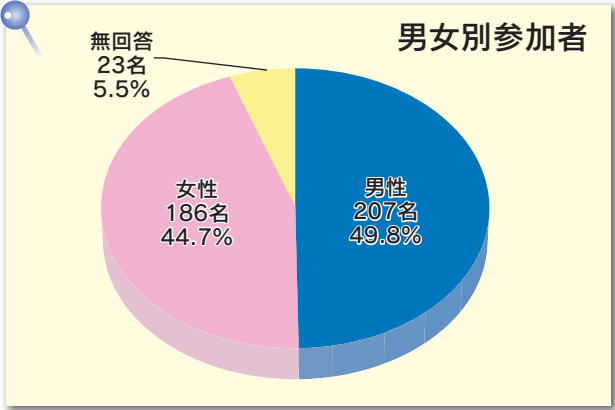
とくい ふとくい  
みんな得意なところ、不得意なところが  
あるので、それを考えれば、その人の  
かんが ひと  
個性であり人格であると思う。  
こせい じんかく おも

はったつしょうがい と あ さんか  
発達障害を取り上げてあったので参加し  
ました。もっと、詳しく勉強<sup>べんきょう</sup>して知りた  
いと思います。周りの理解<sup>りかい</sup>が必要です。  
おも まわ ひつよう

むかし がっこう お つ こ はったつしょうがい  
昔、学校に落ち着きのない子がいた。もしかしたら発達障害<sup>はったつしょうがい</sup>だったのではな  
いだろうか。今<sup>いま</sup>考えると、一人ひとり違<sup>ちが</sup>いがあり、人は苦勞<sup>くろう</sup>して成長<sup>せいちょう</sup>してい  
くが、しなくてもよい苦勞<sup>くろう</sup>は取り除<sup>のぞ</sup>いてあげられればと思う。  
おも

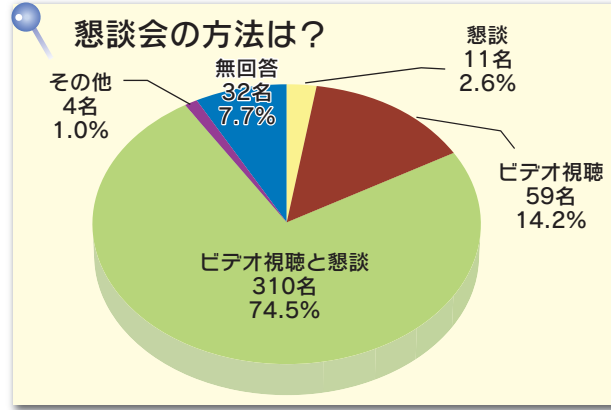
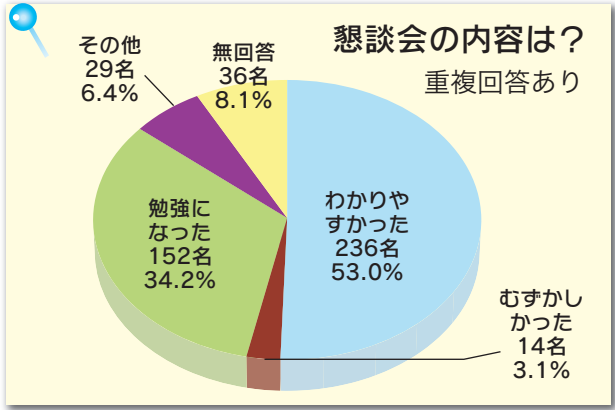
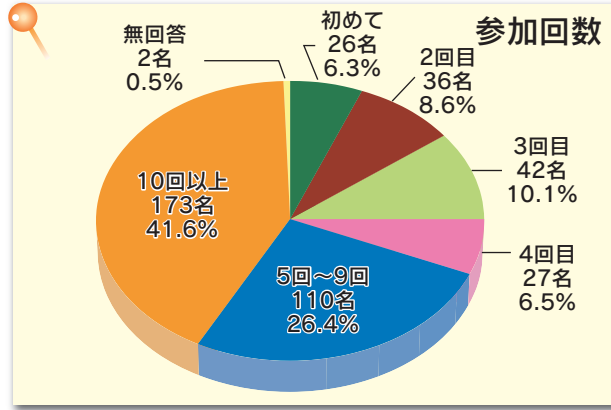
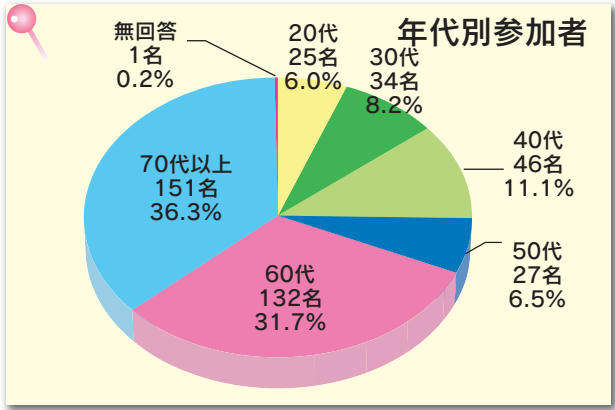
はったつしょうがい さいきんしんぶん と あ ことば  
「発達障害」については、最近新聞やテレビで取り上げられているので、言葉としては  
し ひと おお おも はったつしょうがい かん ちしき ひと  
知っている人は多かったように思いますが、発達障害に関する知識としてはほとんどの人  
が「わからない」「難しい<sup>むずか</sup>い」と感じているようでした。しかし、DVDを観<sup>み</sup>て懇談<sup>こんだん</sup>をす  
るなかで、発達障害<sup>はったつしょうがい</sup>に対して理解<sup>りかい</sup>しようとする意見<sup>いけん</sup>が多く聞<sup>き</sup>かれました。今後<sup>こんご</sup>も引き続<sup>つづ</sup>  
き、ただ<sup>ただ</sup>にんしき ぎょういく けいはつ ひつよう おも  
正しく認識<sup>にんしき</sup>してもら<sup>き</sup>ょうための教育・啓発<sup>けいはつ</sup>が必要<sup>ひつよう</sup>と思われ<sup>おも</sup>れます。

# アンケート集計結果



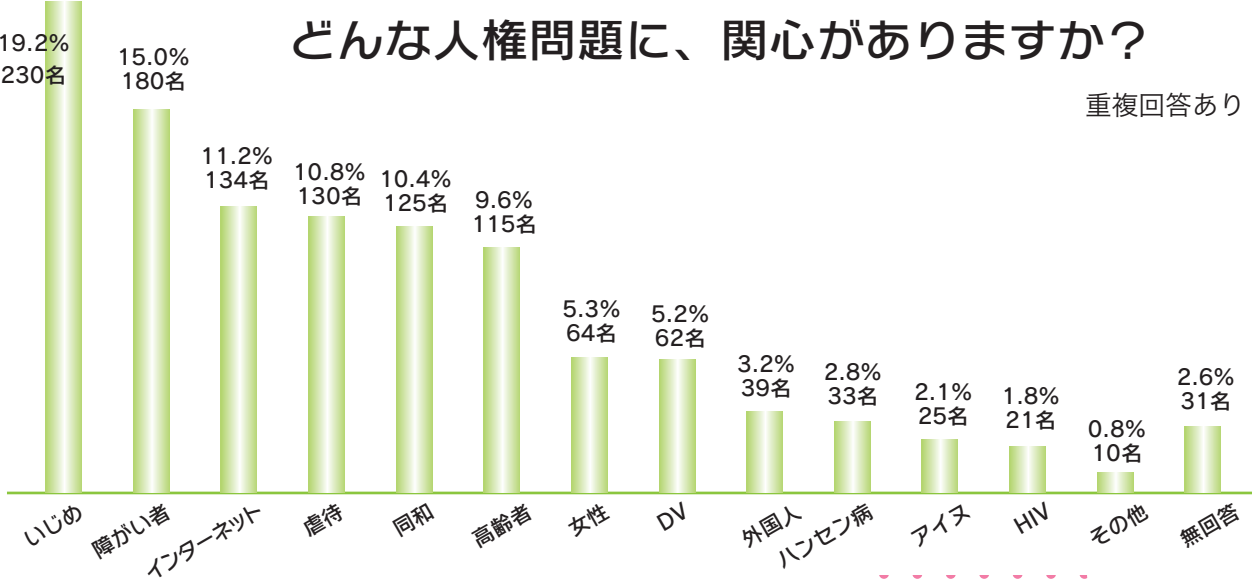
開催期間 平成29年10月2日(月)～27日(金)  
11月5日(日)

開催場所 35行政区 35会場  
参加人数 426名  
アンケート提出者 416名



## どんな人権問題に、関心がありますか？

重複回答あり



## せいか かだい 成果と課題

### せいか 成果

てしな なご  
手品やカードゲームは和めたかな  
くるま座（輪）になったり、2つか  
3つのグループになったりちょっと  
ちが  
違ったよね



さくねんど かんしん じんけんもんだい もんだい しょうがいしゃもんだい  
昨年度のアンケートでは、関心のある人権問題として、「いじめ問題」や「障害者問題」が  
おお こんねんど と  
多かったので、今年度はそのことを取りあげました。たくさんの方の参加を願い、今年度  
はあれこれ かんが しゅこう こ  
考えて趣向を凝らしました。そのことが参加者にも通じたのか、「何かよ  
かったばい」「次はもっとプラス思考になるような、元気の出るビデオを持ってきて」  
すす かた ぜんかい も あ こえ  
「進め方がよかったのか、前回より盛り上がった」などの声もあり、「また参加したい」  
おも こんだんかい いっぽちか おも  
と思えるような懇談会に一歩近づけたのではないかと思います。また、「改めて気づ  
かされた気がする。回を重ねるごとに教えられることが多い。正しく知ることが必要」  
ひとり き きぼう み つづ たいせつ いけん  
「一人にひとつでも気づきがあれば希望が見えます。続けることが大切」などの意見があ  
り、参加者自身の学習の場となったのではないのでしょうか。このことは、継続してきたか  
らこそその成果だと思われれます。

### かだい 課題

こそだ せだい ひと  
子育て世代の人たちに  
さんか  
も参加してほしいな！



かだい いちばん さんかしゃすう すく さんかしゃ  
課題として一番にあげるとすれば、やはり参加者数が少ないことです。また、参加者の  
かお かん ほんど かわら ず、はじ めての さんかしゃ めい  
顔ぶれもほとんど変わらず、初めての参加者は26名（6.3%）でした。また、50代以上の  
さんかしゃ し こそだ せだい だいいか さんかしゃ すく さんねん  
参加者が74.5%を占め、子育て世代の40代以下の参加者が25.3%と少ないことが残念  
おも  
に思われれます。

さんかしゃ こ がっこう い おや かた さんか  
参加者からも、「（子どもが）学校に行っている親の方にはたくさん参加してほしいです」  
とい意見がありました。子どもたちは学校で人権について がいけん じゅく  
学習しています。家庭で、  
じんけん はなし きかい  
人権についての話をするいい機会でもあります。

こんご こそだ せだい かた さんか しゅほう ないよう けんどう  
今後は子育て世代の方たちにも参加してもらえるような手法や内容を検討していきたい  
かんが  
と考えています。

じんけんしゅうかん じんけんけいはつ てん はし かわ じょうえいかい

# ●人権週間「人権啓発パネル展」・「橋のない川」上映会

じんけんけいはつ てん がつ か にち  
人権啓発パネル展 (12月4日～11日)



えいが はし かわ じょうえい がつ か にち  
映画「橋のない川」上映 (12月4日～11日)

「橋のない川」のパネル展と同時開催したこの上映会は、初めての試みとして人権センターで実施しました。

「橋のない川」は今井正 監督と東 陽一監督が手がけた2つの作品があります。

今回上映したのは、東 陽一監督の作品です。

人権センターのフリースペースにスクリーンを設置し、ゆっくり観ていただきました。



けんさくしゃ すみい  
原作者の住井すゑさんのことば  
じんるい ぼせい ひといじょう ひと  
「人類の母性は、人以上の人を  
うまず、人以下の人をうまず」

そうだね！



かい ほうしゅつばん しゃ てい きょう  
解放出版社提供



ねんせいさく  
1992年制作

げんさくしゃ すみ い  
原作者：住井すゑ

かん とく ひがし よういち  
監督：東陽一

しゅつえんしゃ  
出演者

おおたになおこ なかむらたまお  
大谷直子、中村玉緒、

すぎもとつた わたべあつろう  
杉本哲太、渡部篤郎、

たかおかさき たつみたくろう  
高岡早紀、辰巳琢朗ほか

はし かわ  
「橋のない川」のビデオはじっくり  
み おも こんかい とり  
観たいと思っていたので、今回の取  
く よ さべつ  
組みは良かったです。「差別」はいけ  
ないと、みんな頭では思っているけど  
あたま おも けん  
実は違います。「人権を大切に！」と  
じつ ちが じんけん たいせつ  
あえて言わなくても良いような世の中  
い よ よ なか  
になってほしいと思います。  
おも  
「思いやり」を持ち、困っている人に  
おも も こま ひと  
は自然と手をさしのべることのできる  
しぜん て  
人ばかりになってほしいものです。  
ひと

すうじゅうねん み  
数十年ぶりに観ました。  
むね くる ばめん おお  
胸が苦しくなる場面が多い  
い ま わかし  
のですが、今は昔とちがいで、  
せんしょうご き  
賤称語も聞くこともなく、  
ずいぶん減ったなと思いま  
へ おも  
す。このような時代があっ  
じだい  
たことをしっかり知ってお  
くことは大事だなと思いま  
だいじ おも  
した。いい機会でした。  
きかい

はじ み わね あつ えいが  
初めて観ましたが、とても胸が熱くなる映画でした。  
しょうがくせい とし けいせんまち がくしゅう おも だ  
小学生の時に、桂川町をフィールドワークして学習したことを思い出しました。  
まち しょうがくせい おどろ  
“この町でもこのようなことがあったのか”と小学生ながらに驚き、くやしい  
おも  
思いをしたことがよみがえってきました。  
えいが さべつ じつたい とく ちい こ  
この映画は、いくつも差別の実態がちりばめられており、特に小さな子たちが  
い さべつ よくあつ すがた  
言われのない差別に抑圧されている姿はつらいものがありました。  
わたし ぶらくさべつ おも じよせい さべつ がいこくじん さべつ しょうがいしゃ さべつ  
私も「部落差別はダメ」と思っているけど、女性差別、外国人差別、障害者差別  
き くいしき おこな きょう  
など気づかないところで無意識に行っているやもしれません。今日は、そんな自  
ぶん み なお きかい  
分を見つめ直す機会になりました。

じんけんでまえこうざ  
●人権出前講座

きぼう こうし まね  
希望の講師を招いて  
じんけん まな  
人権について学びます

がつ やさかく  
6月に弥栄区、  
がつ じゅめいく  
11月に寿栄区で、  
じんけんでまえこうざ  
人権出前講座を  
しました。



わら なか  
笑いの中に  
じんけん  
人権について  
はなし  
の話がたくさんあり、うな  
ずけましたね

えん だい  
演 題  
こう し  
講 師

えが お かんが じんけんもんだい  
『笑顔で考える人権問題』  
や の たい わ し  
矢野大和氏

おおいたけんさいき し じんじや ぐう じ おおいたけん  
大分県佐伯市の神社の宮司のかたわら、大分県  
みなみらくごくみあいかいちよう ぜんこくかく ち  
南落語組合会長をされています。全国各地で、  
じんけん かん こうえん  
人権に関する講演をされています。



き  
また聞きたいと  
こえ  
いう声がたく  
さんだったよ！  
えが お  
それだけ笑顔で  
じんけんもんだい まな  
人権問題を学  
べたんだね！



- ・とても楽しくきかせていただきました。その中で「差別とは」をわかりやすく話してくださり、うなづくばかりでした。たくさん笑いました。
- ・とても良かったです。お話が聞けて良かったです。差別についてわかりやすくストレートに心に伝わりました。
- ・笑いの中にチラッと出る差別問題、きちっと捉えなければと思うと頭のたいそう  
たいそう  
体操になります。

じんけん かん さんぽう  
 ●人権に関する三法

へいせい ねん じんけん かん ほうりつ しこう  
 平成 28 年に、人権に関する3つの法律が施行されました

しょうがい しゃ さ べつ かい しょう ほう  
**障害者差別解消法**

しょうがい りゆう さべつ かいしょう すいしん かん ほうりつ へいせい ねん がつ にちしこう  
 ※ 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 (平成 28 年 4 月 1 日施行)

やくしょ はじめ かいしゃ みせ しょう ひと しょう りゆう さべつ  
 役所をはじめ会社やお店などが、障がいのある人に、障がいを理由に差別す  
 ることを禁止しています。

また、障がいのある人から、バリア（障壁）を取り除いてほしいと伝えられ  
 たとき負担が重過ぎない範囲で対応することが求められています。

たが ひと みと あ とも い しゃかい めざ  
 互いのその人らしさを認め合いながら共に生きる社会を目指しましょう。



くるま ひと じりき ひこうき  
 車イスの人が自力で飛行機  
 のに乗ったよね  
 しょう しゃ こうり てきはいりよ  
 障がい者への合理的配慮が  
 ひつよう  
 必要なんだよね!!

●合理的配慮(例)

筆談や読み上げなど、ちょっとした配慮で助かる人がいます。



かいしょうほう  
**ヘイトスピーチ解消法**

ほんぽうがいしゅっしんしゃ たい ふとう さべつてきげんどう かいしょう む とりくみ すいしん かん ほうりつ  
 ※ 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律

へいせい ねん がつ か しこう  
 (平成 28 年 6 月 3 日施行)

とくてい みにぞく こくせき ひとびと はいせき さべつてきげんどう  
 ヘイトスピーチとは、特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動の  
 ことで、人としての尊厳を傷つけたり、差別意識を生じさせることになり  
 かねず、許されるものではありません。

へいとスピーチをなくし、ちが みと あ  
 違いを認め合  
 い、たが じんけん そんちよう あ しゃかい とも きず  
 互いの人権を尊重し合う社会を共に築  
 きましょう。

とくてい くに ひと  
 特定の国の人た  
 ちをはいじよ  
 排除するた  
 めのかつどう かいじよう  
 活動に会場  
 をか  
 貸すことは  
 でき  
 出来ないよ!!



# ぶらくさべつかいしょうすいしんほう 部落差別解消推進法

ぶらくさべつ かいしょう すいしん かん ほうりつ  
※ 部落差別の解消の推進に関する法律

へいせい ねん がつ にちしこう  
(平成 28 年 12 月 16 日施行)

のこ ぶらくさべつ かいしょう ぶらくさべつ しゃかい じつげん  
いまだに残る部落差別を解消し、部落差別のない社会を実現することが  
ほうりつ もくてき  
この法律の目的です。

ふきゅう ぶらくさべつ じょうちよう  
また、インターネットの普及とともに、部落差別を助長するような  
あくい み じょうほう か こ ぶらくさべつ かいしょう ひとり  
悪意に満ちた情報が書き込まれるなどもあり、部落差別を解消し一人ひと  
たいせつ しゃかい じつげん のぞ  
りが大切にされる社会の実現が望まれます。

くに ぶらくさべつかいしょう つぎ てん とりく めいき  
そのため国は、部落差別解消のために次の3点を取組むことを明記し  
ています。

- そうだんたいせい じゅうじつ ① 相談体制の充実  
きょういく けいはつ ② 教育・啓発  
じつたいちょうさ ③ 実態調査

もくてき  
(目的)

だい じょう ほうりつ げんざい ぶらくさべつ せんざい じょうほうか  
第一条 この法律は、現在もなお部落差別が存在するとともに、情報化の  
しんてん ともな ぶらくさべつ かん じょうきよう へんか しょう すすべ  
進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じていることを踏まえ、全  
こくみん きほんてきじんけん きょうゆう ほしょう にほんこくけんぽう りねん ぶ  
ての国民に基本的人権の享有を保障する日本国憲法の理念にのっとり、部  
ぶらくさべつ ゆる にんしき もと かいしょう じゅうよう  
落差別は許されないものであるとの認識の下にこれを解消することが重要  
かだい かんが ぶらくさべつ かいしょう かん きほんりねん ざだ なら  
な課題であることに鑑み、部落差別の解消に関し、基本理念を定め、並び  
くにおよ ちほうこうきょうだんたい せきむ あき そうだんたいせい じゅうじつとう  
に国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、相談体制の充実等  
ざだ ぶらくさべつ かいしょう すいしん ぶらくさべつ  
について定めることにより、部落差別の解消を推進し、もって部落差別の  
しゃかい じつげん もくてき  
ない社会を実現することを目的とする。

くに ぶらくさべつ せんざい  
国が「部落差別は存在する」  
ほうりつ ひと  
と法律として認めただね!!



## じんけん で まえこうざ 人権出前講座

けいせんまち じんけんもんだい こうし はけん きぼう そ  
桂川町では、人権問題について講師を派遣し、ご希望のテーマに沿って  
ふか じんけん どうわもんだい まな じんけん で まえこうざ  
より深く人権・同和問題について学んでいただきたく「人権出前講座」を  
じっし りよう  
実施しています。ぜひ、ご利用ください。

たい しょう  
・対象 おおむね10人以上の町民の皆さまが実施する集会や団体  
れい ろうじんかい ふじんかい かいしゃ ぎょうせいく  
例：老人会、婦人会、会社、行政区など

・テーマ 「同和問題」「女性問題」「障がい者問題」「高齢者問題」  
「アイヌの人々」「外国人問題」「ハンセン病回復者問題」など

ひ よう  
・費用 無料です。（会場使用料が必要な場合は申込者負担）

まずは、人権センターにご一報を！

## そう だん じ ぎょう 相談事業

じんけん じんけん どうわもんだい そうだん なん  
人権センターでは、人権・同和問題はもちろん、よろず相談（何でも）を  
う かく こ はな そうだんいんじょうちゅう  
受けています。ひとりで抱え込まず話してみませんか。（相談員常駐）  
じんけん かいけつ せんもんきかん つな  
人権センターで解決できないことは、専門機関に繋がります

## へん しゅう こう き 編集後記

こんねんど さまざま じぎょう たい ちょうみん みな り かい きょうりよく かんしゃ  
今年度も、様々な事業に対する町民の皆さまのご理解・ご協力に感謝いた  
します。ありがとうございました。

しみんこうざ さまざま じぎょう けいはつさつし まいつきれんさい  
市民講座をはじめ様々な事業をこの啓発冊子「けいかん」や、毎月連載して  
いる広報けいせんの人権だよりを通して、町民の皆さまに発信しています。

ちょうみん みな よ しょうか しめん なんかい かいぎ  
町民の皆さまに読んでいただくにはどんな紙面にしようかと何回も会議を  
かさ かんせい みな とど よ  
重ねての完成です。この「けいかん」が皆さまのところに届き、読んでいた  
だいてるすがた おも えが さくせい  
だいてる姿を思い描きながら作成しました。

こんご じんけんぶんか む さまざま じぎょう おこな かんが  
今後も、人権文化のまちづくりに向けて、様々な事業を行いたいと考えて  
います。皆さまのご理解・ご協力をお願いします。